



昔ながらの蔵を生かした街並みが整備され、懐かしい雰囲気を感じられる

奥州遺産 ～じを越え 受け継がれるもの～

Oshu Heritage

No.18

江刺区の中心部は、江戸時代中期より北上川の水運に支えられ、交易の要衝として一つの時代を築いた。重厚なしつくりの壁に、黒々と光る瓦屋根の蔵が今も100棟余り残る。

平成2年に中心市街地活性化を目指して、中町では「蔵を生かした街づくり」をスタート。商店と一般の家庭が一体となり、蔵風・和風の建物に統一し、歴史を感じられる街並みづくりが進められた。10年に、商店街の再生を願う有志が、核店舗をオープン。老朽化した土蔵を改修し、工房や店舗として利用するなど、蔵を生かした街づくりの先導的な役割を果たしている。15年には、東西に延びる歩行者専用道路も整備された。

地域住民が主体となって作り上げた蔵町。春から秋にかけて「蔵まち市」や「屋台村」など多彩なイベントが催され、多くの人でにぎわいを見せる。

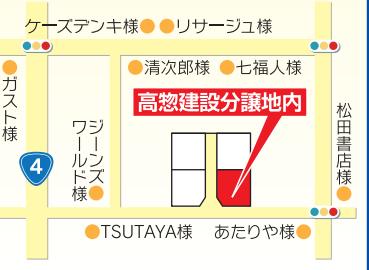
木と鉄の長所を合わせた第三の工法
パナソニック耐震住宅工法

テクノストラクチャー
モデルハウス
公開中 予約不要 10:00
火・水・定休日 17:00

高惣建設株式会社



TEL:023-0829 奥州市花園町一丁目1番7号 FAX:0197-22-3120 **0120-516-812** <http://www.takasou.net/>



高惣建設

検索